

報道関係者様各位

平成 24 年 7 月 9 日

N P O 法人北関東産官学研究会
群馬大学・群馬大学次世代 E V 研究会
社会技術研究開発センター(JST-RISTEX)
「地域に根ざした脱温暖化・環境共生社会」研究開発領域
社団法人蓄電型地域交通推進協会
株式会社シンクトゥギャザー

電動コミュニティバス運用実験開始式のご案内

JST-RISTEX「地域に根ざした脱温暖化・環境共生社会」研究開発領域では、地域の活性化をすすめるとともに脱温暖化をはかるための様々な研究・推進をしております。

その一環として、小型の電動低速コミュニティバス（以下 E-コミバス）を開発してまいりました。この E-コミバスは最高時速 19km の 8 輪車で、観光地や商店街などの公共交通手段として、ゆっくり走ることを前提としています。

このたび、一般道走行可能となるナンバーを取得し、群馬県桐生市の重伝健地区の街並み観光の足として運用実験を開始する事になりました。

別紙の通り、E-コミバスの運用実験開始式を行いたいと思いますので、取材をいただきたくご案内申し上げます。

当日は受付にて資料をお配りしますので、10:30 頃からお集まりいただけますと幸いです。

【開発コンセプト】

このたび開発したE-コミバスの特徴は、観光客や高齢者の足として、10人程度の少人数を乗せて低速（時速19km以下）で走行するものです。低速化することによって、安全でしかも現在ある技術を組み合わせることで安価に製作ができるという特徴もあります。開発は科学技術振興機構 社会技術研究開発センターの支援を受けた、研究開発プロジェクトの桐生と富山のグループが共同して進めてきました。実際の製作では、群馬大学次世代EV研究会がこれまでに技術開発し、実走試験に用いたマイクロEVの足まわりユニットを利用しています（左右各4輪）。8時間充電によって約40kmの走行が可能で、屋根には太陽光パネルも装備してあります。全長は4400mm、全幅は1850mmです。



開発した電動コミュニティバス

<取材申し込み・問合せ先>

株式会社 シンクトゥギャザー 代表取締役社長/宗村正弘

群馬県太田市尾島町2-1-8

TEL/0276-52-2251 FAX/0276-52-2253

E-mail/ thinktogether@thinktogether.biz

群馬大学・北関東産官学研究会

JST-RISTEX「地域に根ざした脱温暖化・環境共生社会」研究開発領域

「地域力による脱温暖化と未来の街-桐生の構築」プロジェクト事務局

群馬県桐生市天神町1-5-1 （群馬大学内）

TEL. FAX/0277-30-1508 E-mail/evpj@ml.gunma-u.ac.jp（事務局）

amagai@gunma-u.ac.jp（天谷教授）

<当日（7/14）問合せ先>

群馬大学 天谷教授（携帯）090-4663-1246

電動コミュニティバス運用実験開始式 式次第

日 時：平成24年7月14日（土）11：00～11：40（予定）

場 所：有鄰館（群馬県桐生市本町二丁目6番32号）

（駐車場が少ないので、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。）

■進行表

10:30 受付開始 式次第等の資料配布を行います

11:00 開会

11:00～11:05 挨拶

社会技術研究開発センター（JST-RISTEX） 崎田裕子氏

11:05～11:10 挨拶

JST-RISTEX「地域に根ざした脱温暖化・環境共生社会」研究開発領域

地域力による脱温暖化と未来の街-桐生の構築プロジェクト代表／群馬大学 宝田恭之教授

11:10～11:15 挨拶 桐生市市長 亀山豊文様

11:15～11:20 ご挨拶 群馬県知事 大澤正明様

11:20～11:30 来賓紹介

11:30～11:40 セレモニー

大澤正明知事，亀山豊文市長，崎田裕子氏，板橋英之教授、宝田恭之教授，荒木恵司市議会議員長、…（列席者は確認中です）

11:40 Eコミバス出発

11:40 閉会

以上

■E-コミバスの運行時間

7月14日（土）/13:00～15:00（予定） 約30分に1回の割合で出発

7月15日（日）16日（月）/10:00～15:00（予定） 約30分に1回の割合で出発

※終了時間は充電池が終わるまでなので確定ではございません。